

あなたは**大腸がんの疑いがある**と判定されました

便潜血検査において、**がんの可能性のある異常**が認められました

男性のがんのうち

**2番目に多い死因**が**大腸がん**です

便に血がまじったのは痔のせいだと思わないで!

自覚症状がなくても、必ず精密検査を受けてください。

部位別がん死亡数  
男性(2024年)

- 第1位 肺がん
- 第2位 **大腸がん**
- 第3位 胃がん
- 第4位 膵臓がん
- 第5位 肝臓がん

資料：令和6年人口動態調査

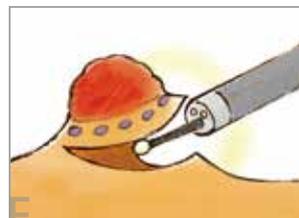


早期発見<sup>※1</sup>すれば**9割以上**<sup>※2</sup>が治ります<sup>※3</sup>

※1：ここでいう「早期」とは、がんの進行度を0～IV期に区分した病期分類（TNM分類）におけるI期を意味します（IV期に近いほどがんが進行している状態）。  
 ※2：2014-2015年院内がん登録5年生存率報告におけるネット・サバイバル（純生存率）は91.1%。  
 ※3：ここでいう「治る」とは、診断時から5年後に生存している状態を示します。

検査とがん治療が同時にできます

早期のがんやポリープで見つかった場合、それらを内視鏡で取ることもできます。  
 異常が認められた方のうち**3人に1人**が、がんやポリープが見つかっています。



**速やかに、精密検査を受けてください**

精密検査を受ける医療機関については、がん検診を受けた医療機関や市町村にお問い合わせください。

お問合せ先

SAMPLE

あなたは**大腸がんの疑いがある**と判定されました

便潜血検査において、**がんの可能性のある異常**が認められました

女性のがんのうち

**最も多い死因が大腸がん**です

便に血がまじったのは痔や生理のせいだと思わないで!

自覚症状がなくても、必ず精密検査を受けてください。

部位別がん死亡数  
女性(2024年)

第1位 **大腸がん**

第2位 肺がん

第3位 膵臓がん

第4位 乳がん

第5位 胃がん

資料：令和6年人口動態調査



早期発見<sup>※1</sup>すれば**9割以上**<sup>※2</sup>が治ります<sup>※3</sup>

※1：ここでいう「早期」とは、がんの進行度を0～IV期に区分した病期分類（TNM分類）におけるI期を意味します（IV期に近いほどがんが進行している状態）。

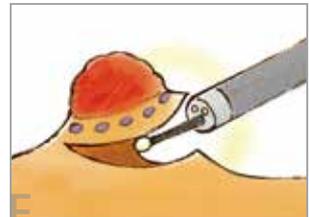
※2：2014-2015年院内がん登録5年生存率報告におけるネット・サバイバル（純生存率）は94.2%。

※3：ここでいう「治る」とは、診断時から5年後に生存している状態を示します。

検査とがん治療が同時にできます

早期のがんやポリープで見つかった場合、それらを内視鏡で取ることもできます。

異常が認められた方のうち**3人に1人**が、がんやポリープが見つかっています。



**速やかに、精密検査を受けてください**

精密検査を受ける医療機関については、がん検診を受けた医療機関や市町村にお問い合わせください。

お問合せ先

SAMPLE